

# 犬のフン公害防止活動



**日時** 平成24年3月11日(日)

**場所** 道後公園湯築城跡

**参加者** 2名



朝夕は、犬の散歩に市民が集まってくる気持ちの良い公園です。一見、フンもゴミもなく、こんな場所に「つれてかえってうんちくん」のボードなど必要ないのにとお思います。ところが、散歩道すぐ横の草むらの中はうんちだらけ、飼い主さんがポイと投げ込むのでしょね。全く自分の事しか考えていない人間に失望します。

昨年、美化活動をした時に土手下にうんちがいっぱいあったので、強風の中二人で転びそうになりながらも、ボードを取り付けていきました。坂になっていて、足元が本当に悪かったのです。犬の飼い主マナーアップの為に、この活動は15年前から行っていますが、まだまだマナーの悪い飼い主が減りません。

皆さん、うんちは連れて帰ってね。犬は自分でうんちを拾えませんか。フン公害で嫌われる対象になるのは、“犬”です。飼い主が悪いのにね。社会から犬が嫌われ者にならないように、飼い主さんは、マナーを守ってね。



## 被災動物支援募金報告

### ALIVEふくしま様からお礼のメール

えひめイヌ・ネコの会  
高岸ちはり様

いつも温かいご支援を賜りまして大変ありがとうございます。  
被災動物支援活動は皆さまからのご支援ご協力あって成し遂げられるものと改めて感謝しております。  
振込通知が届きましたら、改めてお礼をさせていただきます。  
取り急ぎ。

ALIVEふくしま  
和田央子



### 感謝をこめて。

昨年より全国の皆さまからの温かいご支援、励ましを頂き多くの活動ができましたことに心より感謝を申し上げます。  
今後もできる限りの支援活動を行って参りますので引き続き見守って頂きますようお願い申し上げます。活動はブログでご報告しておりますのでご覧いただければ幸いです。  
ALIVEふくしま  
和田央子  
飯館村・川俣町大ねこ平手庫 3月5日、19日



いつも温かいご支援を賜りまして大変ありがとうございます。  
被災動物支援活動は皆さまからのご支援ご協力あって成し遂げられるものと改めて感謝しております。  
振込通知が届きましたら、改めてお礼をさせていただきます。  
取り急ぎ。

福島は被災地では、震災から1年以上も経った今も、たくさんの動物たちが取り残され、保護活動や里親探し活動をされている団体、ボランティアさんたちがいらっしやいます。発情期を向かえ、二次災害として子犬・子猫も生まれています。現地で活動されているどの団体様も救済活動の資金不足で困ってらっしやいます。今一度、後方支援として「東日本大震災被災動物支援募金」にご協力いただければ幸いです。

- ①被災動物支援募金 第6回送金 団体・金額
- ②寄付者氏名・金額

は、当会HPにて報告させていただいております。

第1回、第2回被災動物支援募金送りの「NPO法人アニマルクラブ石巻」様よりお礼にいただいた本です。

